

[行政]課 経営計画書（総括表）

■事務事業の総括

No.	事務事業名	様式 区分	H23 年度計画額（単位：千円）		H23 年度必要人工	
			H23 年度計画 額	内特定財源	職 員	臨時職員
1	法制執務事務事業	B	9,614	0	0.7	0.0
2	情報公開・個人情報保護事業	B	239	0	0.2	0.0
3	財産管理事業	A	58,878	1,076	1.8	0.0
4	設計・契約等適正化事業	B	185	0	1.0	0.0
5	庁内LANシステム運用事業	B	18,105	0	0.8	0.0
6	電子計算運用事業	A	114,178	0	1.0	0.0
7	統計事業	B	1,099	1,086	0.8	0.0
8	非核平和推進事業	B	776	0	0.2	0.0
9	選挙管理委員会事業	B	530	2	1.2	0.0
10	行政対応事務事業	B	22,139	120	1.3	0.0
合 計			225,743	2,284	9.0	0.0

■特記事項

--

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	総務部行政課	No.	1
事務事業名	法制執務事務事業		
総合計画 の体系	大分類	5	効率的な行財政運営
	小分類	—	
事業目的	法規等に係る事務を適切に行うことで町行政運営の維持向上に努める。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 例規審査会の開催 ・ 例規審査会事前内容確認 ・ 法規等追録 ・ 例規集追録 ・ 法令、例規システム管理等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 告示、公告事務 ・ ・ 	
現在における課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国、県等で定められた方針に従って改正する条例等が、その改正する期限ぎりぎりまで提出されず、以降の事務処理に支障をきたしている。 		
平成 23 年度 に向けた改 善策等	<ol style="list-style-type: none"> 1 法改正などの情報が提供されるサービスを利用して、内容の把握に努め速やかな条例規則等の整備に努める。 2 担当課で改正文等が作成できる法制執務支援システムの導入について検討を行う。 		

■作業工程（平成 23 年度）

月	作 業 内 容
5	例規審査会
6	例規集加除
8	例規審査会
9	例規集加除（Web のみ）
1 1	例規審査会
1 2	例規集加除（Web のみ）
2	例規審査会
3	例規集加除

□ 3 年間の目標

目 標	.					
	.					
項 目（単位）	H21 計画	H21 実績	H22 計画	H23 目標	H24 目標	H25 目標

□ 2 年後、3 年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H 2 4	. .
H 2 5	. .

■事業コスト

		単位	H21 年度決算額	H22 年度当初予算額	H23 年度計画額
事業費		千円	9,077	9,724	9,614
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工		0.7	0.7
	臨時職員	人工		0.0	0.0
	計	人工		0.7	0.7

■平成 23 年度 計画額の主な増減 (前年度比 20%以上又は 50 万円以上の増減について計上)

(単位：千円)

事業番号	節	科目名称	計画額 (増減額)	増減理由
合 計				

■平成 23 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考
合 計		

■特記事項

--

■改善策等に対する取組内容

- 1 法改正に対する対応について、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律等の法改正についての情報を、インターネット法改正情報サービス等を利用することにより把握し、関係各課及び担当に条例等の改正が必要である旨を伝え早めに対応をしました。
- 2 新例規集システムの導入により、法令や条例の検索が容易になり、また、例規案審査機能により、例規原稿の用語や形式等チェックがシステム上で可能となり、より精度の高い審査が行えるため、利用拡大に向けた対応を検討中である。

■評価

- 1 法律改正等に対し早めに情報収集ができ、関係各課への法改正準備を促し適正に対応することができた。
- 2 新例規集システムの導入により、一部法制執務事務の効率が図れたものの、同システムを生かした活用の推進を図る必要がある。

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	総務部行政課	No.	2
事務事業名	情報公開・個人情報保護事業		
総合計画 の体系	大分類	5	効率的な行財政運営
	小分類	—	
事業目的	<p>情報公開により町民の町政に対する理解と信頼を深め、参加を促進する。</p> <p>個人情報について、その利用が著しく拡大していることを鑑み、各課職員に情報の適正な取扱いをするよう注意喚起を促すとともに、町の実施機関が保有する個人情報の開示、訂正等を請求する権利を明らかにすることにより、個人の権利利益を保護し町政の公正で適正な運営を図る。</p>		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報公開・個人情報保護審査会事務局 ・ 情報公開・個人情報事務手続き ・ 公文書回収運搬（機密文書溶解廃棄） ・ 永年・10年保存文書管理 		
現在における課題	<p>永年保存文書等を保管している北倉庫の保管スペースが限界であり、新たな保管場所を確保する必要がある。</p>		
平成23年度に向けた改善策等	<p>保存文書の保管スペースの対策として、各課の文書の保管年数の再度見直しをするよう促す。また、永年保存することとされた文書を再度見直し、廃棄可能な文書は廃棄して保管スペースの圧縮に努める。</p>		

■作業工程（平成23年度）

月	作業内容
随	情報公開（個人情報の本人情報開示を含む）の受付対応とその質疑応答
4	新年度文書綴シール作成
5	永年、10年保存文書の引継ぎ
12	年綴文書綴名の確認
3	新年度文書綴名等の確認

□3年間の目標

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 					
項 目（単位）	H21 計画	H21 実績	H22 計画	H23 目標	H24 目標	H25 目標

□2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H24	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・
H25	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・

■事業コスト

		単位	H21 年度決算額	H22 年度当初予算額	H23 年度計画額
事業費		千円	148	209	239
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工		0.2	0.2
	臨時職員	人工		0.0	0.0
	計	人工		0.2	0.2

■平成 23 年度 計画額の主な増減(前年度比 20%以上又は 50 万円以上の増減について計上)

(単位：千円)

事業番号	節	科目名称	計画額 (増減額)	増減理由
04	13	委託料	30	溶解処理を必要とする機密文書の増加に伴う、処理及び運搬委託料の増額。
合 計			30	

■平成 23 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考
合 計		

■特記事項

--

■改善策等に対する取組内容

文書の引継ぎの際に、永年保存文書保管場所の現状を説明し、永年保存文書綴中の必要のない文書の整理及び保存年限の見直しを行うよう指示した。また、保管スペース確保として、北倉庫1階及び2階に棚を増設した。新たに設けた棚を活用し、閲覧頻度の高い資料綴を抽出し保管倉庫の整理を行うとともに、文書の保存状態を保つべく清掃及び換気を頻繁に実施した。

■評価

永年保存文書保管スペースについては、文書の整理、及び棚の増設により確保ができた。

事業別経営計画書【A】

■基礎情報

所属名	総務部行政課	No.	3
事務事業名	財産管理事業		
総合計画 の体系	大分類	5	効率的な行財政運営
	小分類	—	
事業目的	庁内管理規則の規定により、本庁舎の使用の規制及び秩序の維持に努め、もって本庁舎における公務の円滑かつ適正な執行を確保する。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎消耗品、備品管理 ・ 庁舎施設・設備等の保守管理 ・ 公共施設の施設賠償保険、現金動産等の保険加入、適用等の事務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町有財産の維持管理、払下げ ・ 公用車の管理、運転業務管理 ・ 通行料等の管理 	
現在における課題	庁舎の耐震補強、屋上防水等の改修工事を平成22年度に行ったものの、電話設備や空調設備の老朽化に伴う不具合が懸念されるため、その対応が必要となる。		
平成23年度に向けた改善策等	庁舎の電話銅線の酸化が進行し、通話不良が発生し始めた。酸化は、今後更に進行すると思われるため、交換機も含めて改修計画を策定する。		

■作業工程（平成 23 年度）

月	作業内容
6 H24	庁舎維持管理マニュアルの策定に向けて調査する。（資料の整備）
2	庁舎電話設備の改修に向けて I P 無線電話と有線との比較検討を行い改修方針を決定する。

□3年間の目標

目 標	・ 電話設備改修工事						
	項目（単位：％）	H21 計画	H21 実績	H22 計画	H23 目標	H24 目標	H25 目標
	電話設備改修工事				30	100	
	空調設備更新計画策定					20	100

□2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H 2 4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎維持管理マニュアルの整備 ・ 維持管理経費削減を含めた維持修繕計画
H 2 5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 低公害車の導入推進 ・ 庁舎空調設備の更新計画策定

■事業コスト

		単位	H21 年度決算額	H22 年度当初予算額	H23 年度計画額
事業費		千円	54,013	238,775	58,878
(内特定財源)		千円	1,555	23,922	1,076
人工	職員	人工		1.8	1.8
	臨時職員	人工		0	0
	計	人工		1.8	1.8

■平成 23 年度 計画額の主な増減(前年度比 20%以上又は 50 万円以上の増減について計上)

(単位：千円)

事業番号	節	科目名称	計画額 (増減額)	増減理由
03	11	光熱水費 (電気)	▲900	クールビズ・ウォームビズ実施による電気使用量削減
03	13	庁舎日常清掃委託料	▲1,086	(社)コミュニティー・ワークセンターの活用による減額
03	15	庁舎耐震補強等工事費	▲166,069	平成 22 年度庁舎耐震補強、アスベスト撤去、車庫等改修工事の完了による減額及び平成 23 年度地下書庫移動棚改修工事の実施
04	15	中型バス排ガス低減装置設置工事費	▲2,405	平成 22 年度中型バス排ガス低減装置設置工事の実施による減額
合 計			▲170,460	

■平成 23 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考
行政財産目的外使用料	142	
普通財産貸付収入	825	
用紙等売払収入	14	
古紙等売払収入	50	
公衆電話使用料	20	
電話使用料	50	
合 計	1,076	

■特記事項

--

■改善策等に対する取組内容

電話配線の劣化により特に通話不良が頻発している町民安全課、地域振興課及び税務課フロアについては、電話配線の張替えにより対応した。

その他のフロアについては、特に緊急を要する障害は発生していないため、今後策定する電話設備の改修計画に基づき計画する。

■評価

通話不良が頻発し緊急を要するフロアについては電話配線の張替えにより対応した。

また、交換機の故障等、非常時には直通回線に切換えることで発着信が確保できるような対策工事を計画した。この工事は、平成24年度に施行する予定である。

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	総務部行政課	No.	4
事務事業名	設計・契約等適正化事業		
総合計画 の体系	大分類	5	効率的な行財政運営
	小分類	—	
事業目的	各種案件の設計審査、入札、検査等及び入札参加資格に関する適正な執行を図る。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設計内容審査 ・ 契約・検査事務 ・ 入札参加資格審査 ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・ 	
現在における課題	国の指導により総合評価落札方式の入札を平成20年度から毎年1件、下水道工事の指名競争入札で試行してきたが、総合評価落札方式の効果を検証しながら進める必要がある。		
平成23年度に向けた改善策等	平成23年度は特殊工事の施工経験や施工実績が求められる一般競争入札等の工事について総合評価落札方式を引続き試行するとともに、総合評価入札の方向性を検討する。		

■作業工程（平成23年度）

月	作業内容
10	工事発注課に、総合評価落札方式の効果が見込める対象工事の有無を照会し、翌年度の対象工事を把握する。
11	翌年度に総合評価落札方式の入札対象工事がある場合、総合評価委員会の開催委託費を予算計上する。 その他、毎月2回の指名審査委員会と入札を執行する。

□3年間の目標

目 標	..						
	項目（単位）	H21 計画	H21 実績	H22 計画	H23 目標	H24 目標	H25 目標

□2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H24	. .
H25	. .

■事業コスト

		単位	H21 年度決算額	H22 年度当初予算額	H23 年度計画額
事業費		千円	119	104	185
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工		1.0	1.0
	臨時職員	人工		0	0
	計	人工		1.0	1.0

■平成 23 年度 計画額の主な増減(前年度比 20%以上又は 50 万円以上の増減について計上)

(単位：千円)

事業番号	節	科目名称	計画額 (増減額)	増減理由
07	13	発注者支援業務委託料	84	昨年度までは下水道事業特別会計で計上していたが、下水道工事以外の土木、建築工事に総合評価落札方式の入札が対応できるように一般会計に計上した。
合 計				

■平成 23 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考
合 計		

■特記事項

--

■改善策等に対する取組内容

大口町制限付一般競争入札試行要綱の一部改正を行い、対象工事に総合評価落札方式による土木、建築一式工事を追加したうえで、道路改良工事（町道余野71号線）の制限付一般競争入札を総合評価落札方式で行い検証を行った。

■評価

道路改良工事（町道余野71号線）において制限付一般競争入札を総合評価落札方式で行い検証した結果、評価項目に地域貢献度や技術力の評価が含まれており、施工業者の技術力の向上や地域貢献度に対する意欲が高まる効果が見込まれた。

そのため、引き続き総合評価落札方式を制限付一般競争入札において試行し、検証を行う。

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	総務部行政課	No.	5
事務事業名	庁内 LAN システム運用事業		
総合計画 の体系	大分類	5	効率的な行財政運営
	小分類	—	
事業目的	各課の課題への対応、かつ、住民サービス向上のために今日の行政事務に不可欠な要素の一つとして、インターネットにつながる「情報系」コンピュータ等が設置されている。その電子計算組織（情報処理システム）の円滑な運営及び安定稼働を目的とする。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ対策 ・情報系システム（グループウェア）運用支援 ・セキュリティポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・L G W A N 管理 ・情報系システムの機器保守 ・情報系システムの機器リース ・セキュリティ監査・監視 	
現在における課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 記録媒体などによる電子データ持ち出しの抑制 2 無差別に送られてくる迷惑メールへの対策 		
平成 23 年度 に向けた改善策等	<ol style="list-style-type: none"> 1 電子データ流出防止等のため管理について検討する。 2 迷惑メール対策の強化等を検討する。 		

■作業工程（平成23年度）

月	作業内容
4 10	情報系システムの機器保守契約及びリース契約 電子データ流出防止等のため情報管理についての検討 迷惑メール排除システムの強化等の検討

□3年間の目標

目 標	・情報系システムの機器保守 ・情報系システムの機器リース ・情報流出防止等の情報管理について方策決定 ・迷惑メール排除対策の実施					
項目（単位：％）	H21 計画	H21 実績	H22 計画	H23 目標	H24 目標	H25 目標
職員用のパソコン更新				30	100	
リース機器の更新					30	100
情報管理について				100		
迷惑メールの対策				100		

□2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H24	・職員用のパソコンの更新
H25	・リース機器の更新 ・

■事業コスト

		単位	H21 年度決算額	H22 年度当初予算額	H23 年度計画額
事業費		千円	17,216	18,123	18,105
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工		0.8	0.8
	臨時職員	人工		0.0	0.0
	計	人工		0.8	0.8

■平成 23 年度 計画額の主な増減 (前年度比 20%以上又は 50 万円以上の増減について計上)

(単位：千円)

事業番号	節	科目名称	計画額 (増減額)	増減理由
合 計				

■平成 23 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考
合 計		

■特記事項

--

■改善策等に対する取組内容

- 1 電子データ流出防止のため、新人職員に対してセキュリティポリシーの徹底、eラーニングによる研修を実施した。システム導入当初からシステム上で監視しているが、記録媒体を使用した際、システムで感知し、警告をその時点ですすなどして、データの持ち出しを抑制するなどの対策を引き続き実施している。また、平成26年度の情報系サーバ及びPCの入れ替えの際に記録媒体の取り扱いについて再度検討していく。
- 2 システム導入当初から迷惑メール対策として、セキュリティソフトを導入し、常に情報を更新している。使用している迷惑メール対策ソフトは、インターネット上の迷惑メール対策機能の比較において、上位となっている。どのセキュリティソフトにおいても、完全に防ぐことはできないため、迷惑メールを見つけ次第、職員に対して情報提供を実施した。

■評価

システム上の監視や研修を実施したことによって電子データ流出はなかった。また、迷惑メールが一部入ってきたが、職員に対して、情報提供をするなどの対策をとることによって、未然に防ぐことができた。

事業別経営計画書【A】

■基礎情報

所属名	総務部行政課	No.	6
事務事業名	電子計算運用事業		
総合計画 の体系	大分類	5	効率的な行財政運営
	小分類	—	
事業目的	住民のサービス提供のために今日の行政事務に不可欠な要素の一つである、情報網で接続された電子計算機器からなる電子計算組織（基幹系システム）の円滑な運営及び安定稼働を目的とする。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ Gコア総合住民情報システムの安定 ・ 法令改正等によるシステム改修 ・ 機器、システムの保守 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不正アクセスの監視 ・ 大口町データ管理委員会 ・ 大口町電子計算機運営委員会 	
現在における課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 住基法改正（外国人登録）に伴うシステム改修に向けての対応 2 国税連携稼働に向けての対応 3 コンビニ収納実施に向けての対応 		
平成 23 年度 に向けた改善策等	<ol style="list-style-type: none"> 1 住基法改正に関係する担当課とシステム改修業者との連携を支援する。 2 基幹システムにおいてのシステム業者との調整をする。また、給与支払報告書及び確定申告のデータ作成業者との契約をする。 3 平成 24 年 3 月実施に向けた関係機関との調整をする。 		

■作業工程（平成23年度）

月	作業内容
4	過年度収納滞納繰越、不能欠損処理 住民税合算、当初課税、特別徴収納付書等 固定資産税Ⅰ期 軽自動車税当初 保育料当初 選挙（統一選挙）
5	住民税普通徴収課税処理, 住民税普通徴収課税処理, 下水道受益負担金決定通知
6	現年度滞納繰越 福祉年金、母子医療所得判定
7	児童手当現況届、児童扶養手当、障害者手当、在宅重度所得判定

□3年間の目標

項目（単位：％）	目標					
	H21 計画	H21 実績	H22 計画	H23 目標	H24 目標	H25 目標
コンビニ収納対応				30	100	
住基法令改正によるシステム改修				40	100	
国税連携の安定稼働				100		

□2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H24	<ul style="list-style-type: none"> 住基法改正（外国人登録）に伴うシステムの安定稼働のための運用支援 コンビニ収納対応の安定稼働のため運用支援 Gコア総合住民情報システム用のAPCの更新
H25	<ul style="list-style-type: none"> Gコア総合住民情報システム全体の運用、機器リース等の契約更新

■事業コスト

		単位	H21 年度決算額	H22 年度当初予算額	H23 年度計画額
事業費		千円	220,092	100,655	114,178
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工		1.0	1.0
	臨時職員	人工		0.0	0.0
	計	人工		1.0	1.0

■平成 23 年度 計画額の主な増減 (前年度比 20%以上又は 50 万円以上の増減について計上)

(単位：千円)

事業番号	節	科目名称	計画額 (増減額)	増減理由
04	13	委託料	10,861	住基法改正に伴うシステム改修、eLTAX 国税連携対応、コンビニ収納対応、
04	19	負担金	△2,146	あいち電子自治体推進協議会負担金減額
合 計				

■平成 23 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考
合 計		

■特記事項

--

■改善策等に対する取組内容

- 1 平成24年7月に実施する住基法改正に向けて、システム改修業者、戸籍保険課と行政課間で打ち合わせを実施した。また、平成24年1月には関係各課を集め、法改正の内容、システム変更について説明し、住民サービスに支障がでないように努めた。
- 2 給与支払報告書及び確定申告の情報をデータとして受入できる契約をした。そのデータを用いて、担当課が基幹システムで効率よく作業出来るように、システム業者と調整した。
- 3 コンビニ収納実施に向けて、指定金融機関、システム改修業者、関係各課と合同で打ち合わせした。納付書の変更や読み取りテストを経て、平成24年3月より、住民税などの一部の税と保育料などの一部の料において、コンビニ収納ができるようにシステムを改修した。

■評価

- 1 住基法改正によるシステム改修においては、関係各課やシステム改修業者と調整を取り、平成23年度の改修を終えることができた。平成24年度も国の動向を見ながら、スケジュールを調整し、引き続き対応していきたい。
- 2 国税連携において、スケジュール通りに作業することができた。
- 3 コンビニ収納については、平成24年3月に実施することができた。

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	総務部行政課	No.	7
事務事業名	統計事業		
総合計画 の体系	大分類	5	効率的な行財政運営
	小分類	—	
事業目的	行政活動の基礎データや、社会全体で利用される情報基盤として活用するため、一定の条件のもとに各種の統計調査を実施し、経済の発展や生活の向上に寄与する。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済センサス活動調査 ・ 経済センサス調査区管理 ・ 統計調査員確保対策 ・ 工業統計調査(22年調査督促業務) 		
現在における課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 新しい調査員の確保と育成。 2 調査対象者の理解、協力がなかなか得られ難くなっているため、正確なデータが得られ難くなっている。 		
平成23年度に向けた改善策等	<ol style="list-style-type: none"> 1 新たな調査員の確保に努めるとともに、登録調査員のスキルアップを図るための学習会を開催する。 2 経済センサスが実施されるが、今回は毎年実施している工業統計調査分も含んだ形で実施されるため、広報及び広報無線等で周知し、より協力を得られるよう努める。 		

■作業工程（平成 23 年度）

月	作 業 内 容
4	調査員の確保（年度中）
5	経済センサス調査区確認
8	調査員学習会
1	経済センサス活動調査員説明会
2	経済センサス活動調査実施
3	経済センサス活動調査報告

□ 3 年間の目標

目 標	.						
	項 目（単位）	H21 計画	H21 実績	H22 計画	H23 目標	H24 目標	H25 目標

□ 2 年後、3 年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H 2 4	.
H 2 5	.

■事業コスト

		単位	H21 年度決算額	H22 年度当初予算額	H23 年度計画額
事業費		千円	2,724	8,527	1,099
(内特定財源)		千円	2,724	8,462	1,086
人工	職員	人工		0.8	0.8
	臨時職員	人工		0	0
	計	人工		0.8	0.8

■平成 23 年度 計画額の主な増減(前年度比 20%以上又は 50 万円以上の増減について計上)

(単位：千円)

事業番号	節	科目名称	計画額 (増減額)	増減理由
03	1	報酬	854	経済センサス活動調査本年度実施による
	11	需用費	201	
	12	役務費	5	
05	1	報酬	△5,990	平成 22 年国勢調査実施、本年度事業実施なし
	3	職員手当等	△891	
	7	賃金	△483	
	9	旅費	△16	
	11	需用費	△580	
	12	役務費	△52	
06	1	報酬	△392	工業統計調査実施なし
	9	旅費	△7	
	11	需用費	△42	
08	11	需用費	11	新規事業のため
合 計			△7,382	

■平成 23 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備 考
県交付金	1,086	一般管理事業以外については 100%
合 計	1,086	

■特記事項

--

■改善策等に対する取組内容

- 1 調査員確保については、国勢調査において調査員及び指導員として協力いただいた方を中心に勧誘した結果、1名の新規登録があった。
登録調査員を対象とした学習会を開催し、県の統計課職員に統計全般についての講義をお願いした。
- 2 経済センサスについて、広報に記事を掲載した。また、期間中はポスターや懸垂幕を掲示するなどPRを行った。

■評価

- 1 調査員確保について、新たに1名の登録があったものの、多数の調査員の確保ができなかった。引き続き調査員確保に努めていく。
- 2 経済センサスについて、対象となる事業所より協力はいただけたが、内容が複雑なため記入ができていないところも見受けられたため、調査員の協力を得て電話により聞き取りを行い、精度の向上に努めた。

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	総務部行政課	No.	8
事務事業名	非核平和推進事業		
総合計画 の体系	大分類	1	新しい時代を担う次世代を育む
	小分類	(1)	個性を伸ばし豊かな人間性を育む学校教育・生涯学習の推進
事業目的	中学生を広島平和記念式典に派遣して、原爆の恐ろしさ戦争の悲惨さを知り平和を愛する気持ちを育てることを目的とする。また、町民に対して原爆パネル展や平和祈念式を開催し平和について考える機会を設ける。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広島長崎原爆パネル展の開催 ・ 中学生の広島平和記念式典への派遣 ・ 大口市平和祈念式 ・ 		
現在における課題	大口町平和祈念式の開催日を中学の出校日に合わせて開催しているが、中学校の都合により時間に制限がある。		
平成 23 年度 に向けた改 善策等	大口町祈念式典について、中学校及び遺族会との連携をとり、より多くの町民に参加を得られるよう運営を検討していく。		

■作業工程（平成 23 年度）

月	作業内容
6	広島長崎原爆写真パネル展（大口中学校、健康文化センター、役場ロビー）
7	広島派遣中学生結団式及び研修会
8	広島平和記念式典に中学生派遣 大口町平和祈念式（中学生の派遣報告及び町民による戦時中の経験談など）

□3年間の目標

目 標	.					
	.					
項 目（単位）	H21 計画	H21 実績	H22 計画	H23 目標	H24 目標	H25 目標

□2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H 2 4	. .
H 2 5	. .

■事業コスト

		単位	H21 年度決算額	H22 年度当初予算額	H23 年度計画額
事業費		千円	650	766	776
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工		0.2	0.2
	臨時職員	人工		0	0
	計	人工		0.2	0.2

■平成 23 年度 計画額の主な増減 (前年度比 20%以上又は 50 万円以上の増減について計上)

(単位：千円)

事業番号	節	科目名称	計画額 (増減額)	増減理由
合 計			0	

■平成 23 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考
合 計		

■特記事項

--

■改善策等に対する取組内容

8月に大口町平和祈念式を開催し、核兵器の悲惨さ、戦争の恐ろしさ、平和の大切さを改めて考えていただく機会として、広島派遣の大口中学2年生14名による報告、及び町民の方に戦争体験談を語っていただいた。式の開催に当たり、広報誌及び広報無線により開催の案内を行なった。

■評価

大口町平和祈念式では、広島へ派遣された中学生全員により、派遣報告が行われ、最後には「平和を願う輪が広がっていきますように」と「私たちの平和宣言」が読み上げられるなど、生徒及び町民参加のもと、充実した式典を開催することができた。

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	総務部行政課	No.	9
事務事業名	選挙管理委員会事業		
総合計画 の体系	大分類	5	効率的な行財政運営
	小分類	—	
事業目的	選挙制度の啓発と選挙事務の適正執行を図る。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選挙管理委員会開催 ・ 選挙啓発 ・ 選挙人名簿定時登録事務 ・ 在外選挙人登録事務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	
現在における課題	各選挙執行に当たり、担当者の記憶によらず事務を執行できるよう明文化しておく。国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律等の改正（案）により、執行経費が減少しているため、減少した執行経費に合わせて執行できるような方法を確立する。		
平成 23 年度 に向けた改 善策等	担当課用の選挙事務マニュアルを整備する。 既存の選挙事務点順（マニュアル）について、種類ごとに再編成を行い、事務を明確にする。		

■作業工程（平成23年度）

月	作業内容
4	愛知県議会議員一般選挙 大口町議会議員一般選挙
5	啓発ポスター依頼（町内小中学校）
6	定時登録
9	定時登録 裁判員候補者予定者抽出、検察審査員候補者予定者抽出
12	定時登録
3	定時登録

□3年間の目標

目 標	.					
	.					
項 目（単位）	H21 計画	H21 実績	H22 計画	H23 目標	H24 目標	H25 目標

□2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H24	.
H25	.

■事業コスト

		単位	H21 年度決算額	H22 年度当初予算額	H23 年度計画額
事業費		千円	454	519	530
(内特定財源)		千円		2	2
人工	職員	人工		1.5	1.2
	臨時職員	人工		0.0	0.0
	計	人工		1.5	1.2

■平成 23 年度 計画額の主な増減 (前年度比 20%以上又は 50 万円以上の増減について計上)

(単位：千円)

事業番号	節	科目名称	計画額 (増減額)	増減理由
合 計				

■平成 23 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考
在外選挙人名簿登録事務委託金	2	登録等手続者数による
合 計		

■特記事項

投票日当日の事務については、選挙事務担当経験者等他の職員との連携し、適正・迅速な投開票事務の執行を心掛けたい。

■改善策等に対する取組内容

4月に愛知県議会議員一般選挙（無投票）及び大口町議会議員一般選挙、7月に農業委員会委員一般選挙、2月に木津用水土地改良区総代会総代総選挙が執行された。

各選挙において、今後の事務に役立てるべく、事務のリスト化、投票所及び開票所のレイアウト・物品配置の図面化を行い、事務の進行スケジュールについても記録を残した。また、選挙執行にあたり人員配置などを考慮し経費削減に努めた。

■評価

大口町議会議員一般選挙において、平成21年度からの選挙事務のノウハウの蓄積により事務局の事務を効率化でき、経費（人件費等）の削減を図ることができた。

また、これまでの経験を生かし、農業委員会委員一般選挙、木津用水土地改良区総代会総代総選挙においても事務の効率化による担当者の負担減、経費の削減を図ることができた。

今後の選挙においても、経費削減を図りつつ選挙事務を適正に執行する工夫が必要である。

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	総務部行政課	No.	10
事務事業名	行政対応事務事業		
総合計画 の体系	大分類	5	効率的な行財政運営
	小分類	—	
事業目的	郵便管理業務等の行政事務の円滑な運用を図る。 住民の窓口ともなる宿日直、電話交換業務の管理運営		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 固定資産評価審査委員会 ・ 指定管理者選定審議会、指定管理者評価委員会 ・ 新聞購読、行政消耗品管理 ・ 郵便管理事務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿日直、法律相談、電話交換委託業務 ・ 町名案内板管理 ・ 	
現在における課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 町名案内板の老朽化が目立ってきている。 2 郵便料等の通信運搬費の削減が必要である。 		
平成 23 年度 に向けた改善策等	<ol style="list-style-type: none"> 1 町名案内看板の安全性及び必要性の再確認、撤去を含めた対応。 2 郵便システムを的確にとらえ、より郵便コストの低減を図る。 		

■作業工程（平成23年度）

月	作業内容
毎日	郵便管理事務
4	宿日直・電話交換・新聞購読
6	指定管理者評価委員会（該当施設の年度のみ）
10	町名案内板設置工事（替地町名変更分）町名変更実施にともない施行

□3年間の目標

目 標	.					
	.					
項 目（単位）	H21 計画	H21 実績	H22 計画	H23 目標	H24 目標	H25 目標

□2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H24	. .
H25	. .

■事業コスト

		単位	H21 年度決算額	H22 年度当初予算額	H23 年度計画額
事業費		千円	20,091	22,196	22,139
(内特定財源)		千円	83	129	120
人工	職員	人工		1.3	1.3
	臨時職員	人工		0	0
	計	人工		1.3	1.3

■平成 23 年度 計画額の主な増減 (前年度比 20%以上又は 50 万円以上の増減について計上)

(単位：千円)

事業番号	節	科目名称	計画額 (増減額)	増減理由
6	1	報酬	△89	公の施設指定管理者選定審議会委員報酬について、本年度は開催予定がないため。
合 計			△89	

■平成 23 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考
自衛官募集事務市町村委託料	39	
県証紙売捌委託金	61	
合 計	100	

■特記事項

--

■改善策等に対する取組内容

- 1 町名案内板については、県道に架かる案内板の占用許可の更新を行った。替地地区の町名変更にともない、区域内国道155号線の信号に掛かる町名案内板の変更を行った。
- 2 大量発送時において郵便物の割引サービスの利用を促進した。また、小包等の配送については、より安価な配送サービスを選択し利用した。

■評価

- 1 町名案内板の古い物の撤去等対応の必要性がなかったが、今後も管理が必要である。
- 2 その年の郵便物等の量によって経費は増減するため、一概に評価はできないが、昨年と比較して運搬費及び郵便料を抑えることができた。今後も各配送方法の料金等を精査しながら、適切な手法を選択していく必要がある。